

レセプトおよび DPC データを用いた 循環器疾患における医療の質に関する研究

東京科学大学医学系倫理審査委員会 受付番号:M2018-267

はじめに

日本循環器学会では、全国的に循環器診療の実態調査を展開して診療実態を具体的な数で把握するためのデータベース構築として「循環器疾患診療実態調査(JROAD)」を行っています。

この研究については当院の倫理審査委員会の審議にもとづく病院長の許可を得ています。研究に参加されるかどうかはあなたの自由意思で決めて下さい。参加されなくてもあなたが不利益を被ることはありません。なおこの研究に必要な費用、本研究に要する経費は、一般社団法人日本循環器学会と国立循環器病研究センターの共同研究費及び本学運営費で提供されます。

【対象となる方】

2012年4月1日から2020年3月31日に、循環器疾患診療実態調査の対象施設に循環器疾患で入院されたすべての患者様です。

【研究期間】

予定研究期間:2019年2月22日～2030年3月31日

【研究の背景】

全国の循環器疾患の診療実態を記述した統計はなく、その診療実態は不明な点が多いと考えられています。諸外国では定期的にデータを取得し、モニタリングを行うことで診療の質を向上させようとする試みがありますが、日本にはまだそのようなデータベースは存在しません。

【研究の目的】

JROAD 調査施設の中から DPC(Diagnosis Procedure Combination; 診断群分類)参加病院を対象に、病名や診療行為の明細が含まれた DPC データを集め、データベースを作成します。得られたデータに基づいて、医療の質を向上するのに必要な情報を循環器学会員へ発信し、循環器診療の質を向上させるための基本的な資料とすることを目的としています。

【研究の方法】

この研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理

指針(2021年6月30日)」を守り、倫理委員会の承認のもとに実施されます。使用するデータベースは匿名化処理がされており、個人情報提供されることはなく、個人情報を扱うことはいたしません。したがって対象者の方の個人情報が漏れることはありません。

研究結果は個人が特定できない形式で学会等に発表されます。収集する項目は、性別・入院時年齢、入院時診断名・入院時併存症病名・入院後合併症病名とそれらの ICD-10 コード、手術処置名、実施日、使用された薬剤・医療材料、在院日数、退院時転帰、費用情報です。さらに詳細な項目内容についてご質問があれば、下記までご連絡ください。

【データの保存・管理】

東京科学大学病院が本研究に参加するにあたっては、レセプト情報提供に関して、東京科学大学医学系倫理審査委員会に諮り、了承が得られれば、日本循環器学会代表理事と東京科学大学病院長との間で、「レセプトデータ提出に関する覚書」を交わし、第一次調査施設として東京科学大学病院のデータ提出を行います。

収集した元データは国立循環器病研究センターOIC 情報利用促進部にて厳重な管理のもと保存されます。ご不明な点があれば、下記までお尋ねください。

【研究についての内容、お問い合わせ等の連絡先】

【問い合わせ先】

JROAD 事務局: 国立循環器病研究センター OIC 情報利用促進部

〒564-8565 大阪府吹田市岸部新町 6-1

電話: 06-6170-1070

dpc-jroad@ml.ncvc.go.jp

【相談窓口】

東京科学大学病院 循環器内科

研究責任者 笹野 哲郎

〒113-8519 東京都文京区湯島 1-5-45

電話: 03-5803-5231 (対応時間: 平日 9時-17時)

【苦情窓口】

東京科学大学 研究推進部 生命倫理グループ

電話: 03-5803-4547 (対応時間: 平日 9時-17時)